

集落活動センターの取り組み状況について(平成24年度実施予定分)

番号	地区名	市町村	活動区分	活動内容(予定)	取り組みの状況
1	汗見川地区	本山市	②生活支援サポート ③安心安全サポート ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 産業重点型の集落活動センター	○特産品づくり・販売 既存の商品のブラッシュアップ、新たな商品づくりなど ○体験・交流活動 清流館を核とした交流人口の拡大、イベントの充実など ○農産物の生産、販売 薬草や野菜等の栽培など ○生活支援 買い物支援など高齢者を地域で支える仕組みづくり ○安心安全サポート 見守り活動、サロン等による活動 ○防災活動 地域防災制度の充実、ヘリポートの活用 ○鳥獣被害対策 地域ぐるみで活用充実、シカ肉の活用など	・4/28~29 高知ふるさと応援隊4市町合同説明会参加(応募者10名) ・5/16 小田切中山間地域活性化アドバイザーとの意見交換 ・5/22~23 集落活動センター先進地視察研修参加 ・6/17 集落活動センター開設 (体験交流、特産品づくりを核にして、こうした取り組みに磨きをかけるとともに、農業の生産活動や、生活支援や福祉、防災等の活動を取り入れることで、「集落が支え合い、様々な地域活動が行われる魅力ある地域づくり」を目指す) 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) ・7/1
2	石原地区	土佐町	①集落活動サポート ②生活支援サポート ③安心安全サポート ⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 ⑩エネルギー資源活用 総合活動型の集落活動センター	○働く、稼ぐ仕組みづくり 直販所、民泊、温泉等 ○共同作業による支援 農作業等手伝い、生活サービス維持、子育て支援等 ○新エネルギーの活用 学校施設の改修、周辺施設の活用、地域資源活用等 ○集いの場づくり 学校施設、空き店舗、JA店舗、集会所、神社、公園等の活用	・4月下旬 高知ふるさと応援隊説明会参加(応募者4名) ・5/3 プレイベント(「まるごと石原 よさく市」[直売・試食会])の実施 ・5/11 いしはらの里協議会の設立 ・5/16 小田切中山間地域活性化アドバイザーとの意見交換 ・5/22~23 集落活動センター先進地視察研修参加 ・7/1 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) 集落活動センター開設予定 (直売、共同作業支援、新エネルギー、集いの4つを柱に、「住民主体による地域の支え合いと地域で経済を循環させる仕組み」を目指す)
3	初瀬区	梶原町	①集落活動サポート ②生活支援サポート ③安心安全サポート ⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 総合活動型の集落活動センター	○特産品づくり・販売 既存商品の販路拡大、新たな商品開発 ○生活支援サービス 過疎地有償運送の発展的拡大...給食、配送、見守り等 ○体験交流事業 国際[韓国]交流、北川川、鷹取山を活用した事業展開 ○共同作業のサポート 草刈り、農作業等のサポート活動	・4月下旬 高知ふるさと応援隊の募集打診(西宮市) ・6月上旬 高知ふるさと応援隊にかかる西宮市との協議 ・4月~7月 センター活動に係る地域での話し合い ※集落活動センター推進アドバイザー導入(坂本アドバイザー) ・8月頃 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) 集落活動センター開設予定
4	松原区	梶原町	①集落活動サポート ②生活支援サポート ③安心安全サポート ⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 産業重点型の集落活動センター	○交流体験活動 森林セラピーを核に民間企業と連携した交流事業、イベント等の実施 ○生活支援サービス 過疎地有償運送の発展的拡大...給食、配送サービス、見守り等 ○鳥獣被害対策 地域ぐるみの取り組み、シカ肉等の生産、加工、販売体制の確立等 ○農産物生産活動 農業法人と連携した有機農業の取り組みの推進	・4月下旬 高知ふるさと応援隊の募集打診(西宮市) ・6月上旬 高知ふるさと応援隊にかかる協議 ・4月~7月 センター活動に係る地域での話し合い ※集落活動センター推進アドバイザー導入(坂本アドバイザー) ・8月頃 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) 集落活動センター開設予定
5	北郷地区	黒潮町	①集落活動サポート ②生活支援サポート ⑨特産品づくり・販売 ⑩エネルギー資源活用 福祉生活重点型の集落活動センター ※あつたかふれあいセンターの併設 (③安心安全サポート)	○特産品づくり 既存の商品のブラッシュアップ、新たな加工品の開発 ○集いの場のづくり バリアフリー化、ワンコイン温泉等による交流の場づくり 高齢者の知恵と技術を活かした講座の開催 ○生活支援サービス 天然素材スーパー北郷等の開設 ○新エネルギーの活用 太陽光発電式LED街頭の設置	・4月~9月 活動内容について集落での話し合い (樹大宮産業(四万十市)等先進地視察、研修会の実施) 施設のバリアフリー化の実施(町単独事業) ・5月 あつたかふれあいセンター開所 ・6/1 施設整備(浴槽、トイレ改修等) ・7月~9月 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) ・10月中旬 集落活動センター開設予定
6	長者地区	仁淀川町	②生活支援サポート ③安心安全サポート ⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 産業重点型の集落活動センター	○体験、交流事業の実施 棚田カフェ、キャンドルナイト等、各種交流イベントの実施、農家レストランの開設など ○特産品づくり、農業生産活動 加工品の開発、耕作放棄地の解消に向けた集落営農の導入研究 ○福祉活動 サロンの開催、見守り活動等	・5/22~23 集落活動センター研修会(先進地視察)参加 ・4月~10月 集落での話し合い ・7月~11月 施設整備(拠点施設の整備) ・10/1 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) ・12月上旬 集落活動センター開設予定
7	大石地区	本山市	⑦交流定住サポート ⑧農産物等の生産、販売 ⑨特産品づくり・販売 産業重点型の集落活動センター ※本山市クランガルテンとの連携	○交流体験活動 棚田を核とした体験、交流イベントの実施 ○移住促進活動 クランガルテンと連携した移住促進事業の実施 ○特産品販売 特産品づくり	・5月下旬 体験交流活動(モデル事業)のモニターツアーの受け入れ ・4月~ 地域での話し合い(活動内容、体制づくり等) ・7月~2月 クランガルテンの整備 ・4月頃 高知ふるさと応援隊着任予定(1名) 集落活動センター開設予定

課題

□集落活動センターの立ち上げに当たっての課題

- ・集落活動センターの活動内容について、全体の取りまとめに時間を要している。
- ・市町村と地域住民との調整が当初の予定に比べ、円滑に進んでいない。
- ・「高知ふるさと応援隊」等の人材の確保(人選)が難航している。

□集落活動センターを推進するうえでの課題

- ・拠点となる施設が老朽化しており、大規模な改修等が必要な場合がある。
- ・現時点では、すべての地域に本制度の主旨や内容が十分、浸透していない。
- ・地域住民や市町村の中には、「3年後の自立」がハードルになっている地域がある。